

平成10年版 文部省機械設備工事標準仕様書対応表

チリングユニット	CA-P500B	MCA-P500B	BAL-P500B
	CA-P630C	MCA-P630C	BAL-P630C
	CA-P750C	MCA-P750C	BAL-P750C

ヒートポンプユニット	CAH-P500B
	CAH-P630C
	CAH-P750C

三菱電機株式会社冷熱システム製作所

WYN57-820

平成10年版 文部省仕様書の対応表

1.2.1 チリングユニット

1.2.2 空気熱源ヒートポンプユニット

平成10年版 文部省機械設備工事標準仕様書		標準品仕様	対応内容	備考
1.2.1 チリング ユニット	1.2.2 空気熱源ヒート ポンプユニット			
一般事項		(1)適用 11kWを超える製品 CA-P500B・P630C・P750C MCA-P500B・P630C・P750C BAL-P500B・P630C・P750C (2)法規に基づいている (3) _____	(1)適用 CA-P500B・P630C・P750C MCA-P500B・P630C・P750C BAL-P500B・P630C・P750C (2)標準のまま (3)標準のまま	
一般事項		(1)本項は、圧縮機用電動機の合計定格出力11kWを超える空気熱源ヒートポンプユニットに適用する。 なお、11kW以下のものは製造者の標準仕様とする。 (2)空気熱源ヒートポンプユニットは、「高圧ガス保安法」及び「冷凍保安規則」並びに「冷凍保安規則関係基準」の定めるところによる。 (3)保温・保冷および塗装は、製造者の標準仕様とする。	(1)適用 11kWを超える製品 CAH-P500B・P630C・P750C (2)法規に基づいている (3) _____	(1)適用 CAH-P500B・P630C・P750C (2)標準のまま (3)標準のまま
構成		圧縮機、電動機、動力伝達装置、凝縮器、冷却器、安全装置及び付属装置等からなるものとする。	* 同左	* 標準のまま
構成		圧縮機、電動機、動力伝達装置、空気熱源蒸発器兼空冷式凝縮器、加熱器兼冷却器、冷暖房切替え弁、安全装置、制御盤及び付属品からなるものとする。	* 同左	* 標準のまま
圧縮機		(a)往復動式、スクリュー式、スクロール式若しくはロータリー式とする。 (b)容量制御は、吸入ガスの圧力若しくは温度又は冷水温度のよる自動制御とし、軽負荷起動装置を兼ね備えたものとする。	(a)全密閉式スクロール圧縮機 使用 (b)容量制御機構なし	(a)標準のまま (b)標準のまま

改定		作成照査設計検認				仕様 番号	平成10年版 文部省仕様 WYN57-820	1/3
		富高 02-5-8	今西	富高	今西			

平成10年版 文部省仕様書の対応表

1. 2. 1 チリングユニット

1. 2. 2 空気熱源ヒートポンプユニット

平成10年版 文部省機械設備工事標準仕様書		標準品仕様	対応内容	備考						
電動機	製造者の標準仕様とする。	—	* 標準のまま							
動力伝達装置	圧縮機の動力伝達装置は、電動機直結形とし、空冷式凝縮器用送風機の動力伝達装置は電動機直結形又はベルト駆動形(ベルトカバー付又はケーシング付)とする。	* 圧縮機: 電動機直結形 (全密閉式圧縮機) * 送風機: 電動機直結形	* 標準のまま * 標準のまま							
凝縮器	形式及び構造は次による。 (c) 空冷式凝縮器は、フィン付きコイル、送風機及び電動機、ケーシングからなり、コイルの材質は、JIS H 3300(銅及び銅合金継目無管)のC 1020、C 1201又はC 1220とし、フィンの材質は、JISH 4000(アルミニウム及びアルミニウム合金の板及び条)に規定するAl成分99%以上のものとする。フィンにはアクリル系樹脂被膜等による耐食表面処理を行う。なお、フィンに損傷のおそれのないように、適当な防護処置を施す。ケーシングは、鋼板製又はガラス繊維強化ポリエステル樹脂製で、補強を施したものとする。なお、鋼板製の場合は板厚を4. 7表によるものとし、アクリル樹脂塗装、メラミン焼付塗装、エポキシ樹脂塗装等の防錆処置を行う。 4. 7表 鋼板製ケーシングの板厚 単位:mm <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>圧縮機の合計出力</th> <th>板厚</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>37kW未満</td> <td>1.0以上</td> </tr> <tr> <td>37kW以上</td> <td>1.2以上</td> </tr> </tbody> </table>	圧縮機の合計出力	板厚	37kW未満	1.0以上	37kW以上	1.2以上	* コイル: JIS H 3300による C1220 * フィン: JIS H 4000による A1050 (Al成分は99.5%以上) * フィンの表面は無処理 * フィン保護網: 有 * ケーシング: 鋼板 最小板厚: 0.8mm * ポリエステル粉体塗装	* 標準のまま * 標準のまま * アクリル樹脂系皮膜付とする * 標準のまま * ケーシングの最小板厚を1.0mm以上に変更する * 標準のまま	
圧縮機の合計出力	板厚									
37kW未満	1.0以上									
37kW以上	1.2以上									
	空気熱源蒸発器兼空冷式凝縮器	1. 2. 1(チリングユニット)の凝縮器(C)によるほか、冬期に結霜が発生した場合に自動的に霜を除去する装置を備えたものとする。	* ヒートポンプユニットCAH形にはマイコン制御除霜装置(ホットガスリハース方式)を備える	* 標準のまま						

改定		仕様	平成10年版 文部省仕様	
		番号	WYN57-820	2/3

平成10年版 文部省仕様書の対応表

1. 2. 1 チリングユニット

1. 2. 2 空気熱源ヒートポンプユニット

平成10年版 文部省機械設備工事標準仕様書		標準品仕様	対応内容	備考	
冷却器		円筒多管形冷却器にあつては、上記水冷式円筒多管形凝縮器に準ずる。	* フレージングプレート式 SUS316、銅	* 標準のまま	
	加熱器兼冷却器	1. 2. 1の凝縮器(a)、(b)による			
	冷暖房切替弁	電動、ガス圧等により作動する四方弁とし、確実に冷媒ガス管路の切替えを行えるもので、漏れのない構造とする。	* 差圧式四方弁: 有	* 標準のまま	
安全装置	次の継電器等を備えた保護装置とする。 (a)凝縮圧力の過上昇のとき、また、蒸発圧力の過低下(全密閉圧縮機使用の場合を除く)のとき作動する圧力リレー (b)冷水及び冷却水の過度の減少又は断水のとき作動する断水リレー (c)冷水の過冷却により作動する温度リレー (d)強制潤滑装置を有する圧縮機の、油圧低下により作動する油圧リレー(圧縮機の油圧が0.1MPa[1kgf/cm ²]を超える場合) (e)圧縮機用電動機の過熱により作動する保護サーモスタット又は圧縮機の吐出ガス過熱により作動する吐出ガスサーモスタット(開放形圧縮機の場合を除く)	(a) 高圧圧力開閉器: 有 低圧圧力開閉器: 有 (b) 断水リレー: 無 (c) 凍結センサ: 有 (d) 強制潤滑装置を有さない(遠心給油方式) (e) 吐出ガス温度センサ: 有	(a)標準のまま (b)断水リレーを単体でユニットに付属し出荷する。 (c)標準のまま (d)標準のまま (e)標準のまま	(b)ユニット内部に断水リレー組込困難につき、現地にて組込工事してもらう。 (d)油圧0.1MPa以下の為不要。	
冷媒	特記による。	* R407Cを使用	* 標準のまま		
付属品	次のものを備える。 (a)制御盤(製造者の標準仕様とする) 1面 (b)圧力計及び油圧計(油圧計は必要な場合) 1式 (c)基礎ボルト 1式	(a)制御盤: 有 (b) * 圧力計 (M)CA(H)-P630,750C: 有 BAL-P630,750C: 有 その他: 無 * 油圧計: 無 (c)基礎ボルト: 無	(a)標準のまま * 標準のまま * 標準のまま * 圧力計を追加する * 標準のまま (c)標準のまま	(b)油圧0.1MPa以下の為不要 (c)基礎ボルトは現地にて準備願う	

改定		仕様番号	平成10年版 文部省仕様 WYN57-820	3/3